

第94回交流フロア運営会議（議事概要）

1 日時・場所

日時：2019年9月4日（水）18:30～20:00

場所：伊丹市立図書館ことば蔵 1階交流フロア

2 参加者数 20名

3 会議内容

<実施報告>

（1）税の紙芝居

- ・参加者83名と、多くの方が参加してくれて良かった
- ・紙芝居とDVD上映を実施したが、DVDは小学6年生向けのものであったということもあり、参加した子どもたちには難しかった様子であった。来年は紙芝居のみにする
- ・間違い探しは容易だが、同じ物探しは子どもたちにとって難しいことが分かった

（2）オリジナルすごろくを作ろう！／すごろくで遊ぼう！

- ・子どもたち15名の作品中13点をことば蔵1階で展示した
- ・自分でテーマを決めてオリジナルすごろくを作るのは思っている以上に難しい作業だが、毎回子どもたちの創造性に触れ、楽しい驚きがあった
- ・「すごろくで遊ぼう」では、自分たちがコマになるすごろくなどで楽しく遊ぶことができた

（3）体験しよう！SDG'sカードゲーム

- ・参加者44名
- ・専門家の方をお招きして、3時間に2回ゲームを実施した。
- ・前半戦は、9名を3つのグループに分けてお金を稼ぐことを目標とした。その結果、社会と経済の指数が著しく低くなった。後半戦のゲームでは、どうすれば社会指数をあげる方法を考え、みんなで協力しないと実現できないことを体感してもらった
- ・神戸、豊中、京都等の遠方からの参加者もあり、良かった

（4）2学期直前！廃材を使って夏休みの宿題をしよう！

- ・参加者50名
- ・前回から定員を2倍にしたので、作成方法の質問等の対応が多く予定より時間が押してしまったが、何とか作品を完成させることができた
- ・子どもたちよりも、保護者の方が熱心に取り組んでいた
- ・貯金箱、ランタンの順番に人気であった
- ・ランタンでは、子どもたちは切り絵に熱中していた
- ・学年によって、カッターでの切る等の作業が自分でできる子できない子が分かれるので、対象を設定して開催する

(5) こども作戦会議2019

- ・参加者12名
- ・「ことば蔵×〇〇」を考えてもらい、子どもたちに様々な企画案を発案してもらった
- ・3月にイベント開催か、会議での成果発表を行う予定
- ・子どもたちの発想はとても柔軟だと実感した

(6) 本と絵本ゲームで友活

- ・参加者14名
- ・男性3名、女性2名にテーブルを分けて、おすすめ本の紹介を行った
- ・お話しは盛り上がり、当初予定より長く2時間程のイベントとなった
- ・イベント開始時間に全員が集まらず、スタートが遅れてしまった
- ・若い世代の女性に来てもらえないので、何か良い方法があれば教えてほしい

(7) 漫画を語ろう！

- ・参加者5名
- ・テーマ「子どもが主人公の漫画」で、多くの漫画が紹介された。中には、絵コンテの本を持参された方もいた
- ・話題もたくさん広がり、漫画部も安定して盛り上がっている

<新規提案>

(1) ことば蔵で風流を～明治時代、日本の夜明けは邦楽の夜明け～

【概要】

箏奏者である宮城道雄生誕125年を記念して、今回は明治時代に流行った邦楽を中心に箏曲、尺八、合唱、日本舞踊等を披露する

- ・日時：10月3日（木曜日）14時から

(2) 防災つみっくイベント

【概要】

NPOつみっこクラブを招き、等身大の積み木を重ねて巨大迷路作って防災意識を高めてもらう。積み木でシェルターが作れることも知ってもらい、保護者の方には防災の知識も伝える

- ・対象：3～12歳 定員：20～30名を想定
- ・保険代：100円

【意見】

・積み木が大きく、保険代も話題に出るようなイベントなので、参加する子どもたちにけがの無いような内容にしてほしい

(3) 図書館で友活イベント～若い世代も本を通して地域の輪作りを～

【概要】

本の紹介をグループトーク形式で行い、本をきっかけに様々な話題を話し、友達の輪が広がるイベントにしたい。席替えをしながら参加者全員と話せるように運営する

- ・日時：9月22日（日曜日）15時から
- ・対象・定員：20代～50代まで 20名（男女10人ずつ）
- ・内容：4～5名でグループトーク
- ・持ち物：好きな本や漫画、絵本（無くても参加可）

【意見】

- ・美意識を感じるようなタイトルやキャッチコピーを意識してイベントタイトルをつけると、若い男女も参加すると思う
- ・成人式の実行委員等に、イベント告知をしてはどうか
- ・若い世代は広報いたみ等の紙媒体をあまり見ない。別の形でイベント周知を図る必要があると思うので、情報発信の仕方を見直してはどうか
- ・インスタグラムを活用できないか

(4) かいごのか「はじめよう！介活」

【概要】

認知症、介護保険、介護当事者の経験談等の介護についての基本を知る、伝える交流会を行う。最終的には、みんなの知識や意見を取り入れた「介活ノート」を作成したい

- ・日時：11月から月1回程度、土曜日（介護に苦しんでいる人に来てもらえる日時に開催したい）
- ・対象：誰でも参加自由だが、実際に介護をしている方が参加できるようにしたい
- ・定員：10名

【意見】

- ・介護関係の施設（高齢者の窓口、地域包括センター等）にチラシを布置してはどうか
- ・参加者が継続して参加できるような形で、イベントを開催してはどうか

(5) 男性のためのゆったりヨガ

【概要】

・男性を対象にした、ヨガ教室。ヨガによって、心、体、精神の向上と安定を感じて、自身の本質を見つけることを目的とする

- ・日時：11月、12月の18時から19時（所要時間は1時間）
- ・定員：10～12名
- ・対象：男性、年齢層は検討中

【意見】

- ・18時スタートは、社会人にとっては少し早いので、もう少し遅い時間で設定した方が良い

(6) 第3回エコエピソード

- ・2020年2月の「もったいない月間」に合わせてエコエピソードを募集する
- ・審査員は、クリーンランド職員に依頼したい
- ・文字数200～400字
- ・テーマ：令和初

【意見】

- ・募集方法を川柳にしてはどうか？募集後に展示をして、好きな作品良いと思う作品を投票してもらい、表彰するのはどうか？

(7) 透明なしおりを作ろう！（追手門大学インターン生企画）

【概要】

宮本輝作品の「青が散る」「彗星物語」で出てくる場所や風景の写真を使った、透明な葉をつくる。葉に使用する写真の舞台の内容説明・解説などの展示も通じて、宮本輝作品に興味を持ってもらう

- ・日時：9月8日（日曜日） 第1回13時から、第2回14時から
- ・当日参加者向けに、当日整理券を配る予定
- ・伊丹公論も設置する（宮本輝関連の記事があるため）
- ・イベント当日に、受付・呼び込み・葉づくりの説明をしてくれるボランティアを募集したい

4 次回の運営会議 **2019年10月2日(水) 18:30～** 図書館ことば蔵1階交流フロア
開催希望の講座・企画があれば、ぜひ10月の運営会議にて発表ください。